



くらしを守り、市民にとって役立つ人

日本共産党 **吉田ただお** みなさんのご支援の輪を大きく

「生活が不安、今もこの先も」  
こんな時に市議を選ぶ3つのモノサシは：

1 市民の声を議会に届ける人

○定例議会で、毎回質問

吉田ただおは、毎議会かかさず16回質問。  
4年間で取り上げた一般質問は、グリーンパーク  
ごみ焼却施設のダイオキシン濃度基準超過問題、  
子どもの医療費助成制度、纏向遺跡の全容調査  
と整備、高すぎる国保税の引き下げ、介護保険  
制度、竜吟荘の風呂と送迎バスの復活、ヤマトー  
桜井店跡地問題、：福祉・医療・環境・観光・まち  
づくりなど23項目になります。

○議会の後、毎回報告

吉田ただおは、議会が終われば毎回、『桜井民報』  
を発行し、議会報告会も行ってきました。  
その活動を通して、市民の皆さんの切実な声に耳を  
傾け、その声を議会に届け続けました。

4年間の定例議会での一般質問の回数

吉田ただお議員	16回
A議員	12回
B議員	7回
C議員	0回

2 ムダづかい 市民の利益を守る人

○日立造船との委託契約は見直すべき

桜井市は、グリーンパークごみ焼却施設の委託管理を、  
日立造船と14年8ヶ月で96億2千万円の随意契約  
を結びました。技術が日進月歩の今日、契約は長すぎ  
ますし、管理費は高すぎます。実際市民一人当たりの  
「ゴミ処理費は奈良県でトップです。今からでも日立との  
契約を見直すべきです。」

3 市民の願いに 応えてくれる人

とことん

○4年間で受けた相談、3000件以上

吉田ただおが4年間で受けた相談ことは、ホームレス  
の救済、生活保護の申請、遺産相続、道路や用水路  
の補修、学校でのいじめ、住宅の立ち退きなど3000  
件以上で、「困ったときの命綱」と評判です。

みなさんと 願い実現へがんばります

- 子ども医療費は通院も中卒まで無料に
- 子ども医療費の窓口負担もゼロに
- 高すぎる国保税、一世帯1万円の引き下げを
- 介護保険料引き上げ断固反対、現行サービスの維持を
- 桜井市でも住宅リフォーム助成の制度を
- 纏向遺跡の全容解明と史跡保存整備を
- ダイオキシン問題、情報公開と徹底的な原因究明



吉田ただおは市議会で粘り強く8回取り  
上げていた問題でした。この3月議会で市長  
から「JRとは踏切拡幅の了解を得、地権  
者との間で補償について合意し、近日中に  
契約の予定」との答弁により、やっと踏切  
と市道拡幅の目途が立ちました。多くの地  
域住民や市民の皆さん方と力をあわせて  
の、住みよい街づくり実現の一步です。一  
刻も早い工事の実施を求めて、引き続き頑  
張ります。



JR粟殿貯木場踏切の拡幅と  
通行の安全対策…  
やっと市民の願いが実現へ

国のひどい政治からくらし・平和を守る政治に

- 消費税10%増税はキッパリ中止を 富裕層と大企業に応分の負担を
- 大企業応援から、くらし第一に ブラック企業をなくし人間らしく働くルールを
- 原発ゼロ 関西電力・高浜原発の再稼働は許さない
- 沖縄の民意を尊重し、世界への出撃基地・辺野古 新基地建設をやめよ

いつでも、どこでも、どんな戦争でも——海外で武力行使を可能に

安倍政権の暴走 「戦争する国づくり」ストップ

